



広報

2024

まみた



No772



良い1年になりますように

1月1日、町内各地で悪魔祓いや虎舞いが行われました。
このうち、上有住八日町地区では、各家々で舞を捧げ、今年
1年の無病息災と五穀豊穡を願いました。

令和6年 迎春 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございませう。皆さまには謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より町政に対しまして、多大なご理解、ご協力を賜り、心から深く感謝を申し上げます。

また、1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震により、亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、約4年に渡り苦しめられてきた新型コロナウイルスが、感染症法上の分類が2類から季節性インフルエンザと同様の5類に引き下げられ、ようやくコロナ禍前の日常が戻りつつあるように感じております。

そういった中で町内でも、新型コロナウイルスの影響で延期していた世田米・有住地区の式年大祭の挙行、また、夏まつりや産業まつりなどの

明けましておめでとうございませう。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

令和5年度中は、改選をはじめ、さまざまな議会活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、この度の令和6年能登半島地震で被災された方々に対し、謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。まだまだ余震が続いている中ではありますが、一日も早い復旧・復興がなされますことを、心より祈り申し上げます。

さて、昨年9月改選の町議会議員選挙では、定数12人に現職11人と新人1人の12人の立候補となり、住田町議会として初めての女性議員が誕生するなど、新たな議会体制でスタートを切ったところです。しかしながら、前回、前々回に続いて、3期



住田町長 神田 謙一

町を代表する催しが通常開催されるなど、町に大きな賑わいがもたらされました。町民の皆さまには、これまでの新型コロナウイルス感染症対策につきまして、マスク着用や手洗いやなどの基本的な感染防止対策や慎重な行動の実践にご理解とご協力をいただきましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

さらには、首都圏在住の住田町出身者らによる第19回ふるさと住田会の集いが4年ぶりに東京都内で盛会に開催されました。今後も、深い郷土愛を胸に活動を展開され、町の振興に多大なご貢献をいただいているふるさと住田会との連携を強めながら、町の発展につなげてまいります。

世界に目を向けますと、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化をはじめ、イスラエルでの戦闘などの影響により、今なお、国内におけるエネルギー価格や物価が高騰し、日常生活

連続の無投票による当選となったことにつきましては、その責任の重さを強く感じております。

昨年は、町民の皆さまから議員のなり手や議会のあり方についてさまざまなご意見をいただいたところでありましたが、11月22日から12月12日にかけて、「町民と議員との懇談会」を実施したところ、鳥獣被害への対応や耕作放棄地の農地保全、公共交通の充実、自然災害への対応など、地域の実情を踏まえた多種・多様な声が寄せられ、地域の課題解決に向けて活発に意見を交わすことができました。

一方、私たちの日常生活では、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルによるパレスチナ・ガザ地区への大規模な攻撃など世界情勢の混乱と円安は物価高に拍車をかけており、町民生活に大きな影響を及ぼしております。

活や地域経済に大きく影響を与えております。そのような中、町では、経済対策として町内の飲食店や商店などで使用できる「使って応援住田チケット(すみチケ2023)」を発行。さらに、「すみチケ2023+」の発行の準備を進めており、物価高騰の影響を受けている町民や事業者の皆さまの支援に努めてきたところであります。

国内では、県内出身のプロ野球選手である大谷翔平選手、佐々木朗希選手が、昨年3月に国内で大きな盛り上がりを見せた第5回ワールド・ベースボール・クラシックで大活躍を見せ、「侍ジャパン」の14年ぶりの優勝に大きく貢献し、感動と勇気を与えてくれたことは記憶に新しいところであります。

町内でも、世田米中学校と有住中学校の合同バレー部女子が東北中学校体育大会への出場、世田米中学校総合文化部の全国中学校総合文化祭への出場など若い力が活躍を見せてくれました。住田中学校の新設を控える中ではありますが、町民に明るい話題を届けてくれたと感じております。

町の取り組みとしては、仕事と学び複合施設(愛称・イコウエルすみ)の整備が終わり、昨年5月にオープンいたしました。仮設住宅の部材を再利用して震災の記憶や記録を

こうした中、町の経済対策として、プレミアム商品券「使って応援住田チケット」の発行や福祉灯油、非課税世帯や子育て世帯などへの生活支援金の給付など住民や町内事業者に多岐にわたる対策を実施しているところであります。

先が見通せない状況下ではありませんが、本年は刻々と変化する情勢をしっかりと捉え、その変化に対応できるように、住民と議会が一体的に議論し合うことが重要であることから、議会議員の果たす役割は大きいと考えます。試行錯誤と対話を深めながらさまざまな施策を実施していくことが、今後の町政運営にとって大きなプラスになるものと考えており、住民の皆さまのニーズをしっかりと反映できるように取り組んでまいります。

一つ目は、中学校の統合による新たな教育環境のもと、多くの大人が関わり子どもを育てる「スクール・コミュニティ」の仕組みづくりへの取り組みです。

二つ目は、本町北の玄関口「滝観洞」の受付棟の新築落成により、誘客による観光の振興と交流・関係人口の拡大、移住者を増やし定住を促進していくための、快適な生活環境の整備への取り組みです。

三つ目は、担い手の高齢化や後継者不在の状況が深刻な、農業への

継承するとともに、リモートワークなどの新たな働き方の受け皿となり、若者にとって町内にいなながらさまざまな仕事や働き方ができる環境があることを知ってもらうことで町内への定住率の増加につなげてまいります。

このほか、子育て支援につきましては、3歳以上児の保育料の無償化に加えて、3歳未満児の保育料につきましても、昨年4月から無償化を実施し、子育て世帯の負担軽減に努めてまいります。

加えて、町が誇る観光地である滝観洞観光センターについて、より一層の観光振興を図っていくため、本年4月のリニューアルオープンに向けて工事を進めております。住田の観光の「北の玄関口」として町内外からの誘客につなげてまいります。

本年も、これまで示してきた「医・食・住」の3本柱の充実に加え、将来の子どもたちのために、次世代のための町を創るとともに、町民の命、健康、幸せを守る、そんな共生の社会を築いていけるように邁進してまいります。

結びに、町民の皆さまが、健康で健やかにそして楽しい一年になることをご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。

取り組みです。現状のままですと、田畑や森林の荒廃とともに、さらなる田舎離れが加速するものと考えられることから、農業の経営継続に向けたサポートに取り組んでまいります。

「自分たちの子や孫たちが暮らしたい魅力あるまちづくり」という将来像に向かって一歩を踏み出す時であります。

これからも、町民が幸せを感じられる町に「子育てや高齢者にやさしく若い世代や農業に活気が広がるまちづくり」へ対話しながら協働、共生のまちづくりを積極的に推進してまいります。

結びに、新春の門出にあたり、住田町の限らない発展と、住田町民の皆さまにとりまして、本年がすばらしい年になりますことを心からご祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。

本年もどうぞよろしく願っています。



安全・安心な町へ あなたの力が必要です

★問い合わせ 総務課 ☎46-2112

災害時に出勤し、消火活動や救助・救出活動などを行い、地域防災の要として平常時・非常時を問わず町の安全・安心を守っている消防団ですが、団員数は年々減少傾向にあります。

町や消防署の行政だけでいつ起こるか分からない自然災害に対応するには限界があり、地域の皆さんの力が必要です。安全・安心な町にしていきたいために、町では消防団への入団者を募集しています。

消防団とは？

消防団は、消防署と同様、消防組織法に基づき市町村に設置される消防機関です。

消防署は、地方公務員である消防士が交代で常駐しており、現場の最前線を担当し、災害火災などが起きた際に救助・救急活動を行う組織です。

一方、消防団は、災害火災などの際に出勤し、地域住民の安全・安心を守るために消防防災活動を行う組織です。

消防士とは異なり、消防団員は普段は会社員や自営業などをしながら、災害火災などが発生したときなどに出勤する非常勤特別職の地方公務員です。

住田町消防団員		消防士
町内に在住または勤務する18歳以上の者	条件	公務員採用試験に合格すること
各地区を基本とする町内	出動範囲	大船渡地区消防組合管内
299人(6分団) ※令和5年4月1日現在	人数	15人(住田分署内)
消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車、資器材搬送車	保有する車	消防ポンプ自動車、高規格救急車(住田分署内)

こんな活動を しています

■災害時
災害発生時には、消防団はさまざまな役割を担います。災害現場での消火をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出、警戒巡視、避難誘導、災害防御などさまざまな現場で活躍しています。



▲消防演習での出水訓練

■平常時
災害発生時以外にも、消防団では住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などの幅広い活動に従事しています。

- ◎主な活動
- ・ 消防出初式(1月)
 - ・ 春・秋火災予防運動(3月・11月)
 - ・ 山火事予防運動(4月)
 - ・ お盆・年末年始特別警戒(8月)
 - ・ 秋季消防演習・火災防ぎょ訓練(11月)
 - ・ 総合防災訓練(隔年)
 - ・ 操法競技大会(隔年)



▲消防出初式

消防団員の待遇

次のようなささまざまな待遇や制度があります。

■報酬
階級別に年額報酬があります。

■公務災害補償
療養補償や休業補償など活動中のけがなどに公務災害補償が適用されます。

■退職報償金
在職年数や階級に応じた退職報償金が支給されます。

■表彰
叙位・叙勲や消防長官表彰など、国・県・町からさまざまな表彰があります。

■被服の貸与
活動に必要な活動服・半てん・編み上げ靴などが支給されます。



団員数は全国的に減少傾向にあり、住田町も同様です。

均年齢の上昇により、地域防災力の低下が懸念されており、団員確保は住田町においても大きな課題です。

消防団は定員380人で組織されていますが、令和5年4月時点の団員数は299人と81人の団員が不足しており、団員の充足率は78.7%と全国平均の86.7%を8.0ポイント下回っています。

町消防団が 抱える課題

消防団の重要性

消防団は、次のことから地域防災の要として非常に重要な役割を果たします。

■地域に根ざした細やかな活動
消防団は、主にその地域に居住する人たちで組織されているため、町内の建物や道路、河川の状況などを常日頃から把握しているなど地域の状況に精通しているため、きめ細やかな災害防ぎょ活動が可能です。

■迅速な災害対応
消防団は、町内全域を網羅しており、迅速な災害対応が可能です。

災害が大きいほど、町や消防署による災害対応に支障をきたす場合があるため、広域的な応援に時間を要することが想定されます。発災直後の地域住民相互の助け合い、人命救助や初期消火への努力が被害の軽減につながります。

入団するためには

○STEP1
担当に入団希望の連絡
入団を希望する人は、消防署住田分署または町総務課までご連絡ください。町内6の分団から、居住地・勤務地を管轄する分団を紹介いたします。直接、各分団へ応募することもできます。

○STEP2
部長などの面談
希望する入団先の部長などと面談を行い、活動内容の詳細や必要な手続きについて説明を受けます。

○STEP3
入団決定
書類記入などの手続きを経て正式に入団が決定します。入団は随時受け付けています。

自分たちの安全は 自分たちで守る

昨今、異常気象とともに頻発する自然災害は、全国各地に甚大な被害をもたらしています。そのような中、避難誘導や捜索活動など、地域に密着した消防団だからこそ担える役割も少なくありません。いつ発生するか分からない災害に対し、体制の確立に尽力していきます。

しかしながら、全国的に団員数が減少・高齢化しており、住田町においても同様です。

「住田町消防団」が地域を守っていくためには、地域の皆さまのご協力が必要です。地域の安心・安全の守り手として、消防団への入団を心からお待ちしています。



菊池実行団長



▲風を作るために元気に走り回っていました!

お正月の遊び 手作りたこ揚げを体験
1月5日、せたまいいいきぎく(菅沼千恵子会長)によるたこ揚げ行事が行われました。このたこ揚げは、世田米地区教育振興実践協議会(菅沼千恵子会長)が共催し、世代間交流を深めるとともに子どもたちに伝統を継承していくと行っているものです。当日は町内の児童12人が参加。農林会館でオリジナルのたこを作り、完成後は運動公園ふれあい広場に移動し、たこ揚げを行いました。吉田脩人くん(世田米小2年)は「最初は上手く飛ばせなかったけど、最後は高く揚がって嬉しかった」とたこ揚げを楽しんでいました。



▲現地で住田町についてのプレゼンテーションを行いました

8日間の貴重な体験 海外派遣事業から帰国
1月18日、本年度の中学生海外派遣事業によるアメリカ・サンディエゴでの研修を終え、派遣生徒3人が帰国しました。この海外派遣事業は、町内の中学生に海外での交流や異文化体験などの研修機会を与え、グローバルな視野を持った国際性豊かな人材を育成しようとして、平成26年度から町が独自で実施しているものです。生徒は、1月9日に本町を出発し、16日までの8日間、現地生徒との交流や英語研修などを行ってきました。役場に到着した生徒たちは、飛行

海外派遣事業から帰国

機トラブルにより1日遅れての帰国となったにもかかわらず、長旅の疲れも見せず笑顔で「たっいま」と帰国を報告。出迎えた両校関係者や保護者らに異国での経験を伝え、成長ぶりを見せていました。駒林希さん(世田米中2年)は「自分からコミュニケーションをとる積極性があった」、遠藤瞳海さん(有住中2年)は「自分の考えを表現する力があった」、水野星羅さん(有住中2年)は「言葉が分からなくても身振り手振りで相手に自分の考えを伝えることができた」と自身に満ちた表情で話していました。



▲研修を終えて帰国した生徒たち



▲制服を身にまといご満悦

110番の日に 警察の仕事学ぶ

1月10日、世田米保育園(岩淵真理園長)で大船渡警察署(永澤幸雄署長)による広報イベントが行われました。このイベントは、警察の仕事に興味を持ってもらうと数字の並びが「110」となるこの日に実施しているもので、同署世田米駐在所の山根誠所長ら3名が2歳以上の園児46人に対し、110番の仕組みなどについて説明を行いました。そのほか、警察官の制服着用やパトカーの乗車体験も行われ、園児たちは警察の仕事に理解を深めていました。

町民の安心・安全へ

交通・防犯初点検

1月9日、役場町民ホールで町交通指導隊(佐々木慶逸隊長)と町防犯協会連合会防犯隊(佐藤裕雄隊長)の合同初点検を実施しました。初点検には、両隊員をはじめ来賓ら約30人が出席。神田謙一町長と佐々木春一町議会議長ら来賓が隊員の服装や姿勢、表情などを点検しました。神田町長は「全国的に高齢者が関係する事故や児童生徒などが巻き込まれる事故が大きな問題となっており、また、岩手県は自宅の無施錠被害率が高い状況にある。引き続き安心・安全のためよろしくお願ひしたい」と訓示しました。



▲初点検を受ける両隊員たち

小正月を彩る

みずき団子づくり

1月11日、町内の保育園で五穀豊穡と家内安全を祈る小正月の伝統行事「みずき団子づくり」が行われました。このうち、有住保育園(紺野留実子園長)では、年長の園児たちと祖父母ら14人でみずき団子づくりを体験。園児たちは用意された色とりどりの団子を手で丸め、背丈の倍以上あるみずきの木へ、色が重ならないように気を付けながら次々と飾りつけていました。園児は「きれいに飾り付けてきて楽しかった」と話しており、祖父母との小正月行事を楽しく体験していました。



▲おじいちゃんと一緒に飾りつけ



▲永澤署長から神田町長へ賞賛状が手渡されました

1年の死亡事故抑止 県警本部から賞賛状

1月9日、役場応接室で、当町が1月2日で交通死亡事故ゼロ1年間を達成したことを受け、県警察本部(高水紀美彦本部長)から当町へ賞賛状が伝達されました。伝達式には、永澤幸雄大船渡警察署長ら警察関係者のほか、神田町長、町交通指導隊の佐々木慶逸隊長などが出席。永澤署長から神田町長に賞賛状が手渡されました。賞賛状を受け取った神田町長は「高齢者による事故が多発しているため、今後も街頭活動などで意識啓発していきたい」と話し、死亡事故ゼロへの決意を新たにしていま



▲ゲストの話で気になった点を質問する参加者

第2回目のキャリアトークを開催

1月16日、「中学生、高校生、大学生のためのキャリアアトーク」がイコウエルすみたで開かれました。このイベントは、多様な働き方についてゲストの仕事を通じて学ぶ合計3回の連続企画で一般社団法人Work Design Lab(東京都・石川貴志代表理事)が主催したものです。この日は、現地とオンラインから参加があり、このうち、現地へは町内在住の高校生3人が参加。ゲスト2人から現在の仕事に至るまでの経緯やそのきっかけなどの話があり、参加者は刺激を受け、自分の進路選択に役立てていた様子でした。

令和5年分 確定申告のご案内



★問い合わせ 住民税に関すること…税務課 ☎ 46-3870
所得税に関すること…電話相談センター ☎ 0120-205-553

町・県民税(個人住民税)、国民健康保険税、介護保険料などの申告相談および所得税の確定申告の受付を、2月16日(金)から町内各会場にて行います。
以下の内容を確認いただき、スムーズな申告受付にご協力をお願いします。

申告が必要な方

次のいずれかに該当する場合は、一部例外を除き申告が必要です。

(1)令和6年1月1日時点で町内に住所があり、昨年中に収入があった方

※次の方は申告不要です

- ①給与収入のみで年末調整が済んでいる方
- ②収入が公的年金などのみで、その金額が65歳未満の方は103万円以下、65歳以上の方は153万円以下、またはその金額を超えても医療費控除や生命保険料控除、寡婦・ひとり親控除などの所得控除や税額控除がない方

(※年齢は令和5年12月31日現在)

(2)国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金の軽減・免除の申請予定の方とその世帯の方

(3)所得証明書が必要な方

税法上の被扶養者でも、所得を証明する場合は申告が必要です。

申告書が送付される方

町・県民税の申告書は、次に該当する方に送付しています。

- ①本年度町・県民税の申告をした方
- ②本年度未申告の方
- ③令和5年中に勤務先から退職、休職の異動届があった方

申告が必要な方で、申告書が届いていない場合は、役場税務課までお問い合わせください。また、役場、税務署から申告書が送付された方は申告の際に、その申告書を持参の上ご来場ください。

申告に必要なもの

1 「令和5年分確定申告のお知らせ」はがき

このはがきには、申告書の作成に必要な情報が記載されているため、申告の際にはご持参ください。

2 収入・経費の内訳がわかる書類

- 給与所得・公的年金などにかかる所得
 - ・令和5年分の源泉徴収票
- 営業等所得
 - ・売り上げや仕入れの帳簿、経費の明細、領収書などの資料
- 農業所得
 - ・市場、農協に出荷した証明書、肥料・資材の領収書などの資料
 - ※直売所で野菜などを販売している方も必ず申告してください
- 不動産所得
 - ・賃貸借契約書などの収入金額や収入年月日が分かる資料
 - ・固定資産税課税明細書など、経費の内容が分かる資料
- その他の所得
 - ・収入や経費が分かる資料

3 所得控除・税額控除を受けるための資料

- 雑損控除
 - ・災害などに関連し、やむを得ない支出をした金額の領収書
- 医療費控除
 - ・医療費の明細書、または医療保険者などの医療費通知書
- 社会保険料控除
 - ・国民年金保険料控除証明書、健康保険、介護保険料などの領収書
- 生命保険料・地震保険料控除

- ・保険会社などが発行する支払証明書
- 障害者控除
 - ・障害者手帳など、障害の等級・程度が分かるもの
- 配偶者控除・配偶者特別控除
 - ・配偶者の所得金額が分かるもの
 - 配偶者の合計所得金額が133万円以下であれば控除の対象になります
- 住宅借入金等特別控除
 - ・住宅借入金等特別控除申告書

4 金融機関の口座番号が分かるもの・届出印

所得税の口座振替の手続きや還付申告の際に必要となりますので、本人名義の通帳と届出印を持参してください

5 マイナンバー

- マイナンバーカードをお持ちの方
 - ・マイナンバーカード(個人番号カード)
- マイナンバーカードをお持ちではない方
 - ・番号確認書類(通知カード、マイナンバーが記載されている住民票など)
 - ・身分確認書類(運転免許証、公的医療保険の被保険者証、障害者手帳など)

ご協力をお願いします

(1)申告相談期間中は、役場窓口ではなく、各会場で申告してください。

(2)例年、営業等所得、農業所得、医療費控除の計算に非常に時間がかかりますので、あらかじめ領収書などの資料を集計して会場へお越しください。

なお、申告相談は来場された順ではなく、資料の整理をしてきた方から優先して受付します。

(3)年金、福祉、介護、医療費助成などの手続きに収入状況の確認が必要となるケースがありますので、収入がなかった方も必ず申告してください。収入がない場合や収入が障害年金または遺族年金のみの方も申告が必要となります。

(4)青色申告に関しては税務署への代理送付のみとなります。各会場での申告相談はいたしかねますので、必要書類の確認や書き方などの相談は税務署へお問い合わせください。

申告の巡回日程

※できる限り、お住いの対象区の会場で申告をお願いします

月 日	対象区	会 場	受付時間
2月16日(金)	31～33	五葉地区公民館	9:30～15:00
2月19日(月)	30	天嶽地区コミュニティセンター	9:30～12:00
2月20日(火)	28・29	上有住集会センター	
2月21日(水)	26・27	坂本自治公民館	9:30～15:00
2月22日(木)	25	上有住地区公民館	
2月26日(月)	23・24	両向自治公民館	9:30～12:00
2月27日(火)	18～20	下有住地区公民館	9:30～15:00
2月28日(水)	21・22		
2月29日(木)	11～13	川口自治公民館	9:30～12:00
3月1日(金)	8・9	中沢自治公民館	
3月4日(月)	6・7	下在公民館	9:30～15:00
3月5日(火)	14～17	大股地区公民館	
3月6日(水)	1・2	役場町民ホール	9:30～15:00
3月7日(木)	3～5		
3月8日(金)	10・11		
3月11日(月)～15日(金)	町内全域		

保健だより

令和6年度

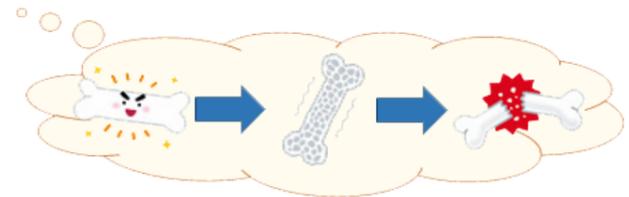
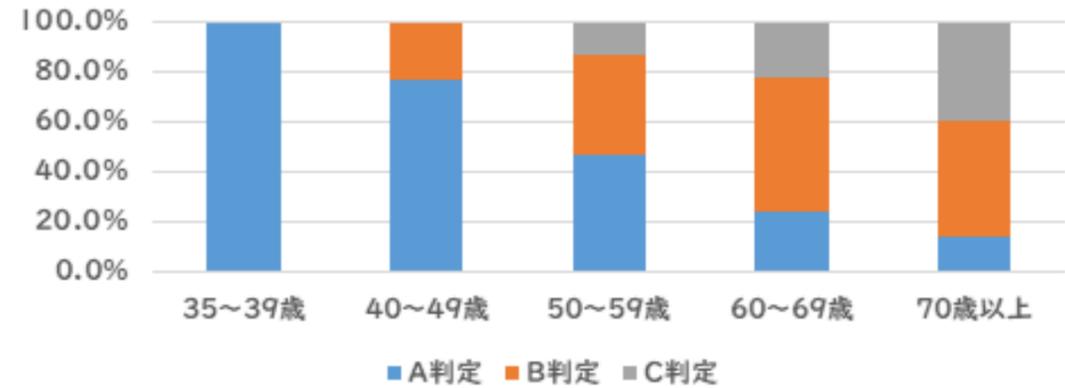
検診についてのお知らせ



令和6年度から骨粗しょう症検診が始まります

骨粗しょう症は骨がもろくなり、簡単に骨折しやすくなる病気です。原因はさまざまありますが、主にカルシウム不足や閉経に伴う女性ホルモンの影響などが挙げられます。当町でも人間ドックを受診している方143人中102人に骨量の低下が見られ、40代から異常値となる方が増加しています。

そのため、40歳代から検診を受け、自分の骨量をチェックし、骨粗しょう症を予防していくことが大切です。



実施時期

令和6年5月上旬

※女性検診(子宮頸がん検診・乳がん検診)と同日に実施します

対象者(令和7年3月31日時点)

町内在住の40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性
※対象年齢外の方は受診することができません

検診内容

靴下を脱いでいただき、機械に足をのせるだけの検診です

検診会場・検診料金

検診日約1ヶ月前に対象の方へ通知を発送します

通知にて詳細をご確認のうえ問診票を持参し、受診してください



◎検診料金の変更となります

令和6年1月10日付で、令和6年度各種検診の申込書を発送しました。申込書に同封されていた検診一覧表のとおり検診料金が値上がりします。個人負担金については変更させていただく場合もございますので、各種検診の通知(検診日の約1か月前に発送)をご確認のうえ受診くださいますようお願いいたします。

★お問い合わせ先

保健福祉課 健康推進係 ☎ 46-3862

すみまなび通信
生涯学習に関する情報コーナー 住田町教育委員会

令和5年町芸術文化 団体・個人入賞

【邦楽】
■第10回南部酒屋唄全国大会
優勝 及川 久美子
曲目 南部酒屋唄摺唄

■第45回NHK東北民謡コンクール岩手県大会
優勝 及川 久美子
曲目 沢内甚句

【詩吟】
■第120回日本詩吟学院全国大会仙台大会
岩手吟詠会代表
村上 武也
曲目 奥の細道より「平泉」

【書道】
■第59回創玄展 詩文書部
秀逸賞 高橋 瑤春
作品 佐藤春夫
「凍み豆腐」より

秀逸賞 日野 鶯華
作品 宮沢賢治
「春と修羅」より

■気仙芸術祭第36回美術展
部門大賞 高橋 瑤春
作品 鷗

奨励賞 泉 朝霞
作品 鬱金香

佳作 横澤 凌竹
作品 宮沢賢治の詩

佳作 日野 鶯華
作品 東岩手火山より「鳥海山」

佳作 千葉 露水
作品 園中

【絵画】
■気仙芸術祭第36回美術展
佳作 佐々木 功二
作品 気仙川、昭和橋、

佳作 松田 さよ子
作品 雪の八日町

新人賞 小向 けい子
作品 孫とバスケット



▲鷗

【俳句】
■気仙芸術祭第37回文芸祭
佳作 藤井 全子
窓の外ノックして去る鬼蜻蛉

【短歌】
■気仙芸術祭第37回文芸祭
優秀賞 佐々木 利子
亡き夫の為しぬし如く排水の田尻板外し稲刈りを待つ

【川柳】
■気仙芸術祭第37回文芸祭
最優秀賞 菊田 節子
稲穂垂れ腹いっぱいこの夢を見る

【写真】
■気仙芸術祭第36回美術展
佳作 藤井 全子
作品 営業スマイル

新人賞 菊池 和子
作品 豊作

【写真】
■気仙芸術祭第36回美術展
奨励賞 紺野 江久子
古い二人しっかり呼吸して暮らして

佳作 菊池 暁子
言葉には出さず目線あたたかい 他2句

佳作 大和田 純子
「母さん」のか細い声に飛んで行く 他1句

佳作 多田 教子
苦しい時いつも背なには母の声 他1句

佳作 菊田 節子
結いの手が地域支えて笑顔の輪 他1句

佳作 泉田 すみ子
夏野菜夏バテ予防ありがとう

佳作 紺野 タツ子
有り難う命に感謝病んで知る

佳作 紺野 江久子
二人なら暮らしに張りがあって良い

【詩】
■気仙芸術祭第37回文芸祭
優秀賞 横澤 和司
「中学三年生」

【小説・童話・掌編】
■気仙芸術祭第37回文芸祭
優秀賞 紺野 清美
「おおきなもりのきのしたで」



▲豊作



▲孫とバスケット

住田町特産品販売センター

gusto sumita

イーガストすみた

住田町世田米字赤畑12-2
☎0192-47-5666 FAX0192-47-5667

仕事でも、趣味でも。大活躍のドローン！

基礎技能+目視外講習会

実施日 2月22日～24日(3日間)
会場 遠野ドライビングスクール
料金 124,000円(税込)～

お問合せは
三陸ドローンスクール
株式会社高田自動車学校
TEL 0198-63-2080(遠野DS)
三陸ドローンスクール

集落座談会を開催します

町では、農業に関する来年度の事業や交付金などについて説明する集落座談会を右表のとおり開催します。

農地を所有している方や作物の作付を予定している方などは参加をお願いします。

○集落座談会の内容(予定)

- ①令和5年産米の作付、転作の実績について
- ②経営所得安定対策について
- ③令和6年産主食用米の生産目安について
- ④地域計画について
- ⑤その他の事業について

★問い合わせ

農政課 農業振興係 ☎46-3861

月日	時間と地区		
	13:30~	15:30~	18:00~
2/14(水)	下在上	下在下 上在・柿内沢	上町 両向
2/15(木)	八日町・天獄 恵山	坂本	火の土
2/16(金)	外館・月山		
2/19(月)	新切 中沢上・下	五葉中・下 小股・大股	

国民年金などに関する社会事務相談(2月分)

一関年金事務所では、下表のとおり社会事務相談会を開催します。予約制のため、相談を希望する方は開催日の前日までにお申込みください。

★問い合わせ 一関年金事務所お客様相談室 ☎0191-23-4246

会場	開催日	開催時間
奥州市役所 (江刺総合支所)	1日(木)	10時30分~15時30分
陸前高田市役所	15日(木)	
大船渡市役所	22日(木)	

自動車検査、手続き忘れずに

自動車の検査や登録手続きは、例年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。車検、名義変更や住所の変更、廃車などはできるだけ早い時期に手続きをお願いします。

★問い合わせ

東北運輸局岩手運輸支局 ☎050-5540-2010

軽自動車協会岩手支部 ☎050-3816-1833(軽四輪自動車)

こころの健康相談(2月分)

大船渡保健所では、専門の医師によるこころの健康相談を開催します。事前予約が必要です。

■日時・時間

2月15日(木) 14時~16時

■会場

大船渡地区合庁2階第1相談室

★問い合わせ

大船渡保健所保健課 ☎27-9922

各税納期限のお知らせ

2月29日納期限

- 固定資産税(4期)
- 国民健康保険税(8期)
- 後期高齢者医療保険料(8期)
- 介護保険料(8期)
- 口座振替 2月26日

電熱ウェアの異常発熱に注意してください

■危険・危害に関する事例

- ・電熱ベストを着ていたら首元が焦げて穴が開いた
- ・パジャマの上に着用したところパジャマが焦げてしまった

■品質・機能に関する事例

- ・加熱の具合が悪く、いつまでたっても温かにならない
- ・1週間前に通信販売で買った電熱ベストの電源がすぐ落ちて、温かさが続かない

■消費者へのアドバイス

○電熱ウェアは、衣服の内部に電線や電熱線を配置した電気製品です。

このため、電線や電熱線の損傷によって断線した線同士が不安定に接触した状態で使うと、衣服

が焦げたり、やけどを負う可能性があります。強く擦る、折り曲げるなど、電熱ウェア内部の電線などに負荷をかけないように丁寧に扱きましょう。

○使用中に異常な発熱や異臭のほか、変形がみられたり、動作しなくなった場合には直ちに使用を中止しましょう。

○取扱説明書および本体の注意表示をよく読み、理解してから使用しましょう。

○製造元や販売店のほか、型式や機能といった仕様が明示された商品を購入しましょう。

★問い合わせ

大船渡市消費生活センター ☎27-3111

町民生活課生活係 ☎46-2113

軽自動車などの廃車・名義変更等手続きのお願い

(軽自動車税は4月1日の所有者に課税されます)

次に該当する方は、速やかに廃車や名義変更などの手続きをしてください。

- ①車を譲ったが、名義変更の手続きをしていない方
 - ②廃棄または使用していない車両があるが、廃車手続きをしていない方
 - ③町外から転入または町外へ転出したが、住所変更していない方
- なお、車種ごとの窓口は以下のとおりです。

車種	窓口	
軽四輪・軽二輪	岩手県自家用自動車協会 (大船渡市大船渡町字地の森62-10)	☎26-3874
軽四輪(乗用・貨物用)	軽自動車検査協会岩手事務所 (盛岡市湯沢16-15-10)	☎050-3816-1833
二輪の軽自動車(126cc~250cc) 二輪の小型自動車(251cc以上)	東北運輸局岩手運輸支局 (矢中町流通センター南2丁目8-5)	☎050-5540-2010
原動機付自転車(50cc~125cc) 小型特殊自動車(農耕用・その他)	役場税務課	☎46-3870

認定補聴器技能者による 補聴器相談会 開催!!

日時 2月21日(水)
場所・時間 住田町農林会館 10時から12時まで
場所・時間 八日町集会所 14時から15時まで
聴こえの各種相談、補聴器のメンテナンス、調整



住所 大船渡市盛町字木町13番地5 ☎0192-47-3314

~仕事場でも、家庭でも、緑の下の力持ち~

冷暖房・空調・冷蔵庫・厨房・店舗・電気



【本社事務所】〒029-2205 陸前高田市高田町字馬場前300-7
【営業本部】〒022-0002 大船渡市大船渡町字永沢30-11
TEL(0192)47-4515 FAX(0192)47-4516
URL: http://murakami-reitoh.co.jp

食の運送から
株式会社 住田交運
TEL 46-2130代
貸切バスまで
株式会社 住田交運
〒029-2311 住田町世田米字日向2-2
TEL 46-2130

お車・保険の相談承ります



けせん保険サービス

大船渡市立根町字中野33-25 ☎0192-47-3386

「解決の糸口を見つけに行こう！」 相談会を開催します

専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、一緒に解決の糸口を見つけます。

■日時 3月2日(土) 10時～16時

■場所 釜石市保健福祉センター9階研修室
(釜石市大渡町3-15-26)

■対象の相談 お金の問題、遺産相続など

■相談料 無料 ※事前の予約が必要です

★問い合わせ

信用生協釜石事務所 ☎0120-101-965

お祝いお悔やみ

12月届出分(敬称略)

ご結婚おめでとう

住所 氏名

天 嶽 佐々木 元気 ♥ 香菜

ご誕生おめでとう

住所 氏名 親の名前

世田米駅 菅野 朝満ちゃん 悠太=佳奈子

新 切 吉田 歩禾ちゃん 清訓=和佳

お悔やみ申し上げます

住所 氏名 年齢 世帯主

火 石 佐藤 孝行 82 本人

梅 ノ木 高橋 亮吉 92 一男

日 向 松田 喜久子 81 本人

新 切 水野 信男 51 本人

二 反田 水野 徳司 85 徳人

平 沢 高橋 明光 57 次明

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

住田町世田米字川向 34-3 ☎46-2483

令和5年度歳末たすけあい芸能祭 放送事故のお詫び

令和5年12月30日から1月8日にかけて放送予定でありました「令和5年度歳末たすけあい芸能祭」において、誤って「令和4年度歳末たすけあい芸能祭」を放送する事故がありました。

視聴者の皆さまには、謹んでお詫び申し上げます。つきましては、下記の期間で再放送を行いますので、お知らせします。

■再放送日 1月28日(日)～2月10日(日)

★問い合わせ 企画財政課企画係 ☎46-2114

県立宮古高等学校通信制の 生徒を募集します

宮古高校通信制は、日曜スクーリングへの出席とレポートの添削指導とテストに合格することで単位取得を進める高校です。

文化祭やボウリング大会など特別活動への参加も卒業要件です。年齢を問わず入学できます。詳細は学校ホームページまたは下記までお問い合わせください。

■願書配布 2月13日(火)から
※電話予約のうえ、来校が必要です

★問い合わせ 宮古高校通信制 ☎0193-63-7428

交通安全情報 12月末日現在 ()内は年累計

人身事故 3件(6件)
物損事故 6件(90件)
飲酒運転検挙者 0人(2人)

『飲酒運転4(し)ない運動』

- 1 運転するなら酒を飲まない
- 2 運転する人に酒を提供しない
- 3 酒を飲んだ人に車を提供しない
- 4 酒を飲んだ人の車に同乗しない

『冬道の安全運転運動(いち、にっ、さん運動)』

- 1 一割以上スピードダウンしよう
- 2 二倍以上の車間距離をとろう
- 3 三分以上早めに出発しよう

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。



クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯 090-2845-1444

令和6年度国家公務員 採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職 (院卒者・大卒程度)	【インターネット】 2月5日(月)～2月26日(月)	3月17日(日)
一般職 (大卒程度)	【インターネット】 2月22日(木)～3月25日(月)	6月2日(日)
一般職 (高卒者)	【インターネット】 6月14日(金)～6月26日(水)	9月1日(日)

なお、申込方法や受験方法などの詳しい内容については、人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報NAVI」または下記までお問い合わせください。

★問い合わせ

人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎022-221-2022

家畜・家きんの飼育状況・衛生管理状況の 報告を忘れずに

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが万一発生した場合に備え、家畜(牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚、いのしし、馬)や家きん(鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ぼろぼろ鳥、七面鳥)を飼う方は、令和6年2月1日時点の飼育状況などを所定の報告書(様式)に記入し、家畜の場合は4月15日まで、家きんの場合は6月17日までに県南家畜保健衛生所に報告してください。

★問い合わせ 県南家畜保健衛生所 ☎0197-23-3531

相続に関する講演会を 開催します

令和6年4月1日施行の相続登記の申請義務化に向けて、土地・建物の相続・自筆証書遺言書保管制度に関する講演会を開催します。

■日時 2月7日(火) 13時～15時30分

■会場 盛岡地方法務局(☎019-624-9857)

盛岡地方法務局花巻支局(☎0198-24-8311)

盛岡地方法務局宮古支局(☎0193-62-2337)

盛岡地方法務局水沢支局(☎0197-24-0511)

■予約 1月15日(月)から各会場で受付 ※定員になり次第締め切り

★問い合わせ 盛岡地方法務局 ☎019-624-9861

希望郷いわてモニター を募集します

■資格

県内在住の満18歳以上の方
(令和6年4月1日現在)

■募集人数 100人程度

■任期

4月1日～令和8年3月31日
(2年間)

■謝礼

謝礼品を贈呈
(年1回、アンケート回答者のみ)

■応募方法

はがき、FAX、Eメールに必要な
事項を記入

■応募締切

2月29日(木)

★問い合わせ

県庁広聴広報課

☎019-629-5281

FAX:019-651-4865

mail:koucho@pref.iwate.jp

三陸のきれいな海を後世まで
水質保全に貢献します

stabil

浄化槽保守点検 スタビール

■高田営業所 〒029-2205 陸前高田市高田町字荒町103番地5

TEL 0192-55-5538 FAX 0192-55-5510

■米崎営業所 〒029-2206 陸前高田市米崎町字和方119-9

TEL 0192-54-4843

技術と誠意で奉仕する石のエンダー
墓石・墓地工事・墓じまい・石工事一式

(有)遠藤石杖販売

大船渡市猪川町字中井沢20-3 岩手県知事許可第90167号

TEL 0192-27-8133 FAX 0192-27-5851

